

大阪公立大学 テニユアトラック教員募集要項
〔農学研究院・大学院農学研究科 生命機能化学専攻/農学部 生命機能化学科〕

2025 年 7 月 8 日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	助教（テニユアトラック助教） 1 名 ※テニユアトラック制（任期付き雇用による若手研究者が研究・教育者としての経験を積み、最終審査によってテニユア教員となるキャリア・パスを提供する制度）による採用となります。研究のスタートアップ資金として初年度：200 万円、2 年度：100 万円が措置されます。詳細については「大阪公立大学のテニユアトラック制（概要）」をご確認下さい。	
2	所 属	農学研究院 農学研究科・生命機能化学専攻 農学部・生命機能化学科	
3	研究分野の内容	食品生体利用学（食品成分の消化吸収性や生体利用性を生理・生化学的に理解・解明し、機能性開発などの応用につなげる教育・研究分野）	
4	職務内容（予定）	教育	・担当授業科目（予定） 〈学部（学域・機構）〉 生命機能化学概論、食品衛生学実習、生命機能化学科学英語 A・B、生命機能化学卒業研究、初年次ゼミナール、等の一部 〈研究科〉 生命機能化学研究プレゼンテーション、生命機能化学ゼミナール 1A・1B・2A・2B、生命機能化学研究実験 1A・1B・2A・2B、等の一部 ・大学院・学部（学域・機構）における専門分野の教育及び基幹教育 ※大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当させていただきます。
		研究	上記に記載の研究分野における研究推進と研究成果の国内外への発信
		その他	・社会貢献にかかる業務 ・大学運営にかかる業務
		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内

5	着任予定時期	2026年 4月 1日
6	勤務形態	常 勤（任期の定め：5年） ※今回採用されるテニュアトラック教員は、5年目の最終審査で適格と認められた場合、テニュア准教授またはテニュア講師 として採用されます。なお、3年目に実施される中間審査時又はそれ以降にテニュア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、最終審査の時期の繰り上げが可能です。また、5年の任期中にテニュア資格が付与されない場合は、3年を限度とするセーフティ・ネット雇用制度が準備されており、セーフティ・ネット期間中にテニュア審査基準を満たすに至ったと認められる場合は、再度のテニュア審査を可能としています。テニュアトラック教員が、テニュアトラック期間内において、大阪公立大学の教員の任期に関する規程（以下「任期規程」という。）第4条第1項各号に掲げる休業等をした場合は、同条の定めるところにより、テニュアトラック期間を延長することができます。 公立大学法人大阪の制度について、こちらよりご確認ください。 テニュア審査基準や大阪公立大学のテニュアトラック制の概要については、以下の URL よりご覧いただけます。 ＜テニュア審査基準＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01022.html ＜テニュアトラック制の概要＞ https://www.omu.ac.jp/research/recruit/faculty/entry-01022.html
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/ ※本法人では、現在、テニュアトラック教員について、最終審査を経てテニュア教員となる際に、通常の月給制以外に年俸制の適用を選択できる制度の導入を検討しています。
8	勤務場所	大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
	勤務場所 （変更の範囲）	法人の定める事業場
9	応募資格	(1) 博士の学位を有する者 (2) 2026年4月1日時点で学位取得後10年以内の者 (3) 大学院・学部における生命機能化学分野の専門及び基幹教育を担当し研究指導ができる者 (4) 日本語での授業および研究指導が行える者 (5) 大学の運営に関する能力と熱意のある者

		(6) 学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
10	応募書類	(1) 履歴書 農学研究科の専用様式の履歴書(様式1)により作成してください。 (2) 研究業績等 農学研究科の専用様式の研究業績等(様式2)により作成してください。 (3) 主要な著書または論文3点以内各1部(コピーでも可) (4) 提出した著書または論文の概要(各300字程度、様式不問) (5) これまでの研究概要(1,500字程度、様式不問) (6) 「教育」および「研究」に関する採用後の抱負 それぞれ日本語1,000字程度で作成してください(様式不問) (7) 応募者の業績について意見が述べられる方2名の氏名と連絡先
11	応募締切	2025年10月10日(金)必着
12	選考方法	(1) 1次選考(書類選考) (2) 2次選考(必要に応じて面接等をおこなう) ※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	・以下URLより応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/82WFU ・応募書類は1つのzipファイルにまとめたうえで、zipファイル名を「農学研究科生命機能化学専攻所属教員応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※ 提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。
14	問合せ先	〔専門分野関係〕 大阪公立大学 農学研究院 大学院農学研究科 生命機能化学専攻 担当者: 渡邊 義之 (専攻長) Mail: y.watanabe@omu.ac.jp 電話: 072-254-9459 〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会 電話: 06-6967-1824 (ダイヤルイン)
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。

